

令和8年9月29日

札幌市立澄川西小学校

全国学力・学習状況調査結果

4月に全国の6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の調査結果について、札幌市教育委員会より市全体の調査結果の概要が発表されました。これを受けて、本校における「全国学力・学習状況調査」の結果の概要についてお知らせします。この調査結果は6年生の結果ではありますが、他学年にも共通する学校全体の結果として捉え、今後の指導改善に生かしていきます。

なお、文部科学省からも連絡がありましたが、今回の調査結果は児童の学力の特定の部分であることを踏まえてご覧ください。

国 語

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本 校 の 概 要

- 「情報の使い方に関する事項」、「書くこと」、「読むこと」
 - ・全国平均を上回っている。
- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「話すこと・聞くこと」
 - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。（「不思議」…4年時に学習）
- 文章から引用し、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。

改 善 の 方 向

- 学習した漢字を日常的に使う意識を高める（ノート、作文、日記等）。
- 引用する目的を明確にし、原文を正確に引用したり、引用した部分と自分の考えとの関係を明確にして、区別しながら書き表したりする学習活動の充実。（国語、総合的な学習の時間）

算 数

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本 校 の 概 要

- 「数と計算」、「図形」、「測定」、「変化と関係」
 - ・全国平均を上回っている。
- 「データの活用」
 - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

- 単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解し、その商から二つの広場のどちらが混んでいるか判断する。（5年「単位量あたりの大きさ」）
- 二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる。（4年「整理のしかた」）

改 善 の 方 向

- グラフの読み方の定着化を図るとともに、他教科において実際に活用、判断する活動を大切にする。（算数、社会、総合的な学習）
- データーを表にするよさに気づき、分かりやすい表に整理できるようにする。（算数、社会）

児童質問紙

学校や家庭での「学習」について

—全国平均との比較— 全国平均より肯定的な回答割合が高い質問（抜粋）

- 「あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか」
- 「総合的な学習では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」
- 「あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校での活動でプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか」

児童質問紙

学校や家庭での「生活」について

—全国平均との比較— 全国平均より肯定的な回答割合が高い質問（抜粋）

- 「自分にはよいところがある」
- 「人の役に立つ人間になりたい」
- 「地域や社会をよくするために何かをしたい」

—全国平均との比較— 全国平均より肯定的な回答割合が低い質問（抜粋）

- 「学校の授業時間以外に、普段、一日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」
- 「学校の授業時間以外に、普段、一日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」

学力調査に関しては、全体傾向として**国語、算数、両科目において良好な結果**となっております。

国語の文章要約や自分の考えを述べる記述式回答となる問題においては、一般的に無回答率が高くなる傾向にあります。本校では国語の無回答率が低い傾向が見られました。今回の調査における課題を受けて改善の方向にも記載しましたが、当該学年だけでなく学校全体の問題として捉え、次年度に向けて指導に生かしてまいります。

児童質問紙に関しては、学習、生活、ともに全国平均よりも肯定的な回答割合が高い項目が多くなっております。特に、**他者理解や自己有用感の項目や向社会性において良好な結果**となっております。一方で、家庭学習や読書習慣が定着しておらず、ご家庭でも引き続き、お子さんへの励まし等をどうぞよろしくお願いいたします。